

平成 26 年度第 1 回組み込みシステムと制御研究委員会講演会

開催日時：2014 年 6 月 20 日（金）16:30~18:00

開催場所：愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学 IB 電子情報館北館 1 階 IB013 講義室
(キャンパスマップ：<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/index.html> 地図内 C3①)

参加費：無料

講師：結縁 祥治 氏

講師所属：名古屋大学大学院 情報科学研究科

題目：ソフトウェアシステムにおける時間に依存した振舞いの検証技法

概要：組み込みシステムなど環境との相互作用による制御を目的としたコンピュータシステムのソフトウェアは時間に依存した振舞いが要求される。ソフトウェアの振舞い検証において、時間経過はプログラムの実行とは別のダイナミクスであり、システムが自由に実行によって制御することができない制約である。時間に関する制約持つソフトウェアの振舞いをモデル化するためにオートマトンに時間経過を導入した計算モデルについて述べ、その検証技法を説明する。検証技法として、形式言語理論に基づく到達可能性解析やモデル検査などについて議論する。さらに、ハイブリッドシステムなどの時間に依存したシステムを構成する場合の理論的背景について概観し、近年の計算機の高速化にともなって実用的となってきた検証ツールについて紹介する。

委員長 稲垣 伸吉 (名古屋大学)

問い合わせ先：inagaki@nuem.nagoya-u.ac.jp